

1月
January

使っている花
■ヒヤシンス(デルフトブルー、チャイナピンク)、ムスカリ
(ブルーマジック/球根付き)



ヒヤシンス

花言葉 優しくかわいい/勝負

春の訪れを待ち遠しくする
透明感あふれる甘く爽やかな香り

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花を咲かせる栄養分が詰まった、茎の根元が太いものを選びましょう。
- カットした際に出るぬめつとした樹液は、ティッシュなどで軽く拭き取ってからいけるとよいです。
- 下の方の咲き終わってしおれた花は早めに摘み取りましょう。
- 室温が高いと茎が伸び早く咲いてしまうので、なるべく涼しいところに飾りましょう。

お家で簡単!3ステップアレンジ

- ①ヒヤシンスは花首が伸びる性質があるので、少し重めの器を選びましょう。花の重みで倒れる心配がありません。
- ②ヒヤシンスを切り戻すと、花のついた茎と葉がバラバラになりますが、青々した葉は一緒にいけるとより自然です。
- ③ムスカリは球根も見えるように、小さなグラスなどガラスの器にあしらいます。水を薄く張り、球根をそっと並べます。

フレッシュな香りに癒されて

小さな花一輪からも香る濃密なフローラル調と、爽やかなグリーン調が絶妙にブレンドされたフレッシュな香りは、心身を癒してくれる鎮静効果があるとされています。北欧ではクリスマスに飾る花だそう。ちょっと懐かしい球根の水栽培も人気!花が咲くのを心待ちに初春のインテリアとして飾ってもかわいいですね。



WEEKEND
FLOWER



ヒヤシンス

花言葉 優しくかわいい/勝負

春の訪れを待ち遠しくする
透明感あふれる甘く爽やかな香り

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花を咲かせる栄養分が詰まった、茎の根元が太いものを選びましょう。
- カットした際に出るぬめつとした樹液は、ティッシュなどで軽く拭き取ってからいけるとよいです。
- 下の方の咲き終わってしおれた花は早めに摘み取りましょう。
- 室温が高いと茎が伸び早く咲いてしまうので、なるべく涼しいところに飾りましょう。

お家で簡単!3ステップアレンジ

- ①ヒヤシンスは花首が伸びる性質があるので、少し重めの器を選びましょう。花の重みで倒れる心配がありません。
- ②ヒヤシンスを切り戻すと、花のついた茎と葉がバラバラになりますが、青々した葉は一緒にいけるとより自然です。
- ③ムスカリは球根も見えるように、小さなグラスなどガラスの器にあしらいます。水を薄く張り、球根をそっと並べます。

フレッシュな香りに癒されて

小さな花一輪からも香る濃密なフローラル調と、爽やかなグリーン調が絶妙にブレンドされたフレッシュな香りは、心身を癒してくれる鎮静効果があるとされています。北欧ではクリスマスに飾る花だそう。ちょっと懐かしい球根の水栽培も人気!花が咲くのを心待ちに初春のインテリアとして飾ってもかわいいですね。



WEEKEND
FLOWER



使っている花
■ヒヤシンス(デルフトブルー、チャイナピンク)、ムスカリ
(ブルーマジック/球根付き)

1月
January



1月
January

使っている花
■ヒヤシンス(デルフトブルー、チャイナピンク)、ムスカリ
(ブルーマジック/球根付き)



ヒヤシンス

花言葉 優しくかわいい/勝負

春の訪れを待ち遠しくする
透明感あふれる甘く爽やかな香り

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花を咲かせる栄養分が詰まった、茎の根元が太いものを選びましょう。
- カットした際に出るぬめつとした樹液は、ティッシュなどで軽く拭き取ってからのとよいです。
- 下の方の咲き終わってしおれた花は早めに摘み取りましょう。
- 室温が高いと茎が伸び早く咲いてしまうので、なるべく涼しいところに飾りましょう。

お家で簡単!3ステップアレンジ

- ①ヒヤシンスは花首が伸びる性質があるので、少し重めの器を選びましょう。花の重みで倒れる心配がありません。
- ②ヒヤシンスを切り戻すと、花のついた茎と葉がバラバラになりますが、青々した葉は一緒にいけるとより自然です。
- ③ムスカリは球根も見えるように、小さなグラスなどガラスの器にあしらいます。水を薄く張り、球根をそっと並べます。

フレッシュな香りに癒されて

小さな花一輪からも香る濃密なフローラル調と、爽やかなグリーン調が絶妙にブレンドされたフレッシュな香りは、心身を癒してくれる鎮静効果があるとされています。北欧ではクリスマスに飾る花だそう。ちょっと懐かしい球根の水栽培も人気!花が咲くのを心待ちに初春のインテリアとして飾ってもかわいいですね。



WEEKEND
FLOWER



ヒヤシンス

花言葉 優しくかわいい/勝負

春の訪れを待ち遠しくする
透明感あふれる甘く爽やかな香り

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花を咲かせる栄養分が詰まった、茎の根元が太いものを選びましょう。
- カットした際に出るぬめつとした樹液は、ティッシュなどで軽く拭き取ってからのとよいです。
- 下の方の咲き終わってしおれた花は早めに摘み取りましょう。
- 室温が高いと茎が伸び早く咲いてしまうので、なるべく涼しいところに飾りましょう。

お家で簡単!3ステップアレンジ

- ①ヒヤシンスは花首が伸びる性質があるので、少し重めの器を選びましょう。花の重みで倒れる心配がありません。
- ②ヒヤシンスを切り戻すと、花のついた茎と葉がバラバラになりますが、青々した葉は一緒にいけるとより自然です。
- ③ムスカリは球根も見えるように、小さなグラスなどガラスの器にあしらいます。水を薄く張り、球根をそっと並べます。

フレッシュな香りに癒されて

小さな花一輪からも香る濃密なフローラル調と、爽やかなグリーン調が絶妙にブレンドされたフレッシュな香りは、心身を癒してくれる鎮静効果があるとされています。北欧ではクリスマスに飾る花だそう。ちょっと懐かしい球根の水栽培も人気!花が咲くのを心待ちに初春のインテリアとして飾ってもかわいいですね。



WEEKEND
FLOWER



使っている花
■ヒヤシンス(デルフトブルー、チャイナピンク)、ムスカリ
(ブルーマジック/球根付き)

1月
January

